

事業所名

放課後等デイサービス Marimba

支援プログラム

作成日

6 年

12 月

24 日

法人（事業所）理念		一人ひとりの個性を尊重し、子供たちと子供たち取り巻く全ての人たちと支援の輪を広げ輝くと未来を創る。					
支援方針		安心して過ごせる場の提供と様々な経験を積みながら心身の成長を促されるよう支援します。					
営業時間		平日 9時30分から 18時30分まで	学校休業日 9時00分から 18時00分まで	送迎実施の有無		あり	なし 武豊町全小学校区及び半田特別支援学校在校生 で武豊町在住及び常滑市南部在住と美浜町在住 の児童生徒
支 援 内 容							
本人 支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の健康管理と必要な対応を行い、小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行います。 ・到着時及び降所前の身辺処理（靴や上着の用意や着脱、荷物の整理、提出物の管理など）を利用児童・生徒に合わせ実施し、習慣化出来るように支援しています。 ・基本的な生活のリズムを身に付けられるよう決まった時間での誘導と支援を行います。 ・1日の流れや、イベントの説明などは視覚支援を用いるなど、利用者様の分かりやすい方法で伝えられるよう支援します。 ・不安なく過ごすことが出来るよう支援します。生活の中での課題を利用児童・生徒、ご家族様から伺い、個別支援として取り組みます。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動にて、運動やダンスなど体を使う課題を提供し、身体機能の維持・向上を図ります。 ・集団活動や製作活動にて、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるように、様々な体験を提供し支援します。 ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動機能の観察を行い、必要に応じて個別支援として支援を行います。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・色や数字、物品など様々な概念獲得に向け、利用児童・生徒の特性や能力を観察し、課題の提供を行います。 ・認知の偏りを把握し、適宜支援を行うことで拘りや忌避感を軽減できるように支援します。 ・利用児童・生徒が認知、解釈しやすいように環境を整え、ストレスなく過ごすことが出来るよう支援します。 ・集団活動や製作活動にて、各感覚を刺激し興味の幅を広げることが出来るように支援します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児童・生徒の特性に応じた課題を設定し、読み書き能力の向上を図ります。 ・インリアルアプローチを基本とし、コミュニケーションの経験を積むことが出来るように支援します。 ・絵カードやサインなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 ・集団活動を通して、他児とのやり取りの場を提供し、職員が間に入り援助、支援します。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・思いに寄り添った言葉がけに努め、職員と利用児童・生徒の良好な関係形成を図ります。 ・職員がモデルケースとなり、他児交流の経験を積むことが出来るように支援します。 ・集団活動を通して、ルールや順番を守ることや、協調した関りを持てるように支援します。 ・他児との適正な距離感を把握が出来るように、適宜声掛けを行い、他児との良好な関係形成を支援します。 					
家族支援		・連絡帳や送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談や、参観する場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。		移行支援		学校や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援します。	
地域支援・地域連携		地域イベントへの参加や、近隣の他施設との交流会を設けたり、地域との交流の機会を提供し支援します。		職員の質の向上		①職員会議（毎月）実施 ②虐待研修の実施 ③ケース事例検討会議 ④研修会の参加と伝達講習	
主な行事等		①誕生会（毎月） ②防災訓練 ③季節行事（花見・水遊び・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会・餅つき・新年会・節分・ひな祭り・入学、進級、進学おめでとう会等） ④長期休みにおける調理実習、社会見学、施設内宿泊体験（夏季） ⑤おやつ作り（不定期）					

事業所名

児童発達支援 Marimba

支援プログラム

作成日

6年

12月

24日

法人（事業所）理念		一人ひとりの個性を尊重し、子供たちと子供たち取り巻く全ての人たちと支援の輪を広げ輝くと未来を創る。			
支援方針		小集団や個別での活動や経験を積み重ねる中で、学校という大きな集団生活にスムーズに移行できるようになるとともに、基本的な生活習慣を身につけていけるよう支援を行います。			
営業時間		平日 9時30分から	18時30分まで	送迎実施の有無	あり なし 武豊町内に限ります
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事、準備と片付け、整容（衣服の着脱、持ち物の整理。身の回りを清潔にし、排泄等の生活に必要な基本的習慣、技能）を身につけられるように支援します。 ※生活面については、家庭との連携を図り支援を行います。 ・通所時、活動中、帰宅前の子どもたちの様子を把握し共有します。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚・聴覚・触覚等の間隔を十分に活用できるような運動あそびを設け支援します。 ・感覚の特性、過敏・鈍麻へ対応し、感覚あそびを設け支援します。 ・リズム（音楽）あそびでは、自分の身体をイメージできるよう支援します。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ（読み物の世界）を楽しみ、季節や文化を感じられるような遊びを行います。 ・話し（情報）を聞いて、行動へつなげるというゲームやあそびを行います。 ・認知や行動の手がかりとなる数量・大小・色などが習得できるあそびを行います。 ・認知の偏り等の個々の特性に配慮しあそびを提供します。 			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・非言語（身振り/指さし/サイン/ジェスチャー/絵（写真）カード）、言語（2語文/3語文/名詞/動詞/形容詞/助詞など）、指示理解に関するプログラムを用い支援します。 ・関わりあそび・体験活動を通し、具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等、体験的に言語の習得ができるよう支援します。 ・少人数の関わりの中で、相手の意図を理解したり自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出できるよう支援します。 			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの信頼感を育み、子どもの感情や不安に寄り添い、周囲の人との安定した関係を継続するための支援を行います。 ・大人が介在して、気持ちの情動の調整ができるよう支援します。 ・小集団の中で、集団に参加するための手順やルールが理解できるよう支援します。 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・施設で気になることがあれば保護者に報告し、聴き取りを行います。 ・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に生かします。 ・関係機関との連携による支援体制を構築していきます。 	移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けての情報提供や支援を行います。 ・具体的な移行を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・保育所や児童発達支援センターとの連携をはかり、支援体制を構築していきます。
地域支援・地域連携		保育所、福祉サービス等と連絡を取り、情報共有していきます。		職員の質の向上	①職員会議（毎月）実施 ②虐待研修の実施 ③ケース事例検討会議 ④研修会の参加と伝達講習
主な行事等		①誕生会（毎月） ②防災訓練 ③季節行事（花見・水遊び・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会・餅つき・新年会・節分・ひな祭り・入園、進級、進学おめでとう会等） ④年長児は併設放課後等デイサービスとの交流活動			